



芳工連だより

‘25/01
第 247 号

- 発行 芳賀町工業団地連絡協議会
- 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98
- TEL 028(677)5033
- <http://www.hokoren.com>
- E-Mail : infomation@hokoren.com
- 編集責任者 渡辺 信夫

謹 賀 新 年

インフルエンザ、新型コロナ、マイコプラズマ肺炎にも負けずに、
本年も芳工連の活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。

芳賀町工業団地連絡協議会 役職員一同



新年のご挨拶

芳賀町工業団地連絡協議会 会長 川上 恵夫



新春の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界的な経済の変動や社会情勢の不安定さにより、私たちの工業団地においてもさまざまな活動がありました。しかし、皆様のご協力とご尽力により、困難な局面を乗り越え、安定した運営を維持することができました。改めて、日々のご支援に感謝申し上げます。

振り返れば、昨年は特に環境への配慮やデジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組みが社会的に重要なテーマとなり、工業団地内の各社でも積極的にこれらの課題に取り組んでまいりました。省エネルギー技術や再生可能エネルギーの導入が進み、また、業務の効率化を目的としたICT 活用が一段と広がるなど、持続可能な未来に向けた取り組みが着実に成果を上げていることを実感しています。

本年も引き続き、地域の企業間連携の強化を最優先の課題として取り組んでまいります。特に、国内外の市場環境の変化に柔軟に対応できるよう、より強固な基盤を作り上げていく所存です。また、労働力不足や働き方改革にも対応し、人材育成や職場環境の改善にも注力していく考えです。芳賀町内の工業団地が地域経済の中心として成長することを目指し、様々な取り組みを進めてまいります。その中でも、宇都宮市・芳賀町におけるLRT の導入は、非常に大きな影響を与えたと確信しています。LRT の導入により、工業団地と地域を結ぶ公共交通網が大きく改善され、工業団地へのアクセスが向上しました。これにより、従業員の通勤や物流の効率化が進み、企業活動が一層活発になることでしょう。

さらに、地域社会との共生を目的とした、地域貢献活動の強化を継続いたします。地域の皆様との連携を深めることは、私たちの工業団地の発展にとっても重要な要素であると考えております。地域の振興、教育、福祉への支援を通じて、私たちが地域に根ざした企業であることを再認識し、社会的責任を果たしていきたいと思っております。

本年が皆様にとってさらに実り多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。新たな一年を迎え、私たち芳賀町工業団地連絡協議会は、より一層の発展と地域貢献を目指して邁進していく

所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

■ 芳賀町商工会との交流会を開催

町商工会との交流会を 11 月 29 日(金)、工業団地管理センターに芳工連 19 社 24 名、商工会会員 18 名の総勢 42 名が集い開催しました。商工会と芳工連の会員が一堂に会し、研修、懇談等による交流と親睦を図ることで、産業振興による地域発展への寄与を目的として開催しています。

主催者を代表して、田川治道商工会長が「芳工連と商工会との交流会が、多くの皆様のご出席をいただき開催できますことに感謝申し上げます。平成元年から東日本大震災とコロナ禍の時期を除いて 31 回目の開催となりますので、益々交流を深めていただければと思います」などと挨拶しました。

交流会は、本田技研工業(株)チーフエンジニア 中村 高士様による講演『進化するモビリティ開発に向けたテストコースのデジタル化の取組』と題して開催されました。

最初に「平成 20 年 6 月入社、PG(ブルーピンググラウンド)鷹栖配属、令和 6 年 7 月に PG 栃木に異動。昆虫観察が趣味で、令和元年の芳工連創立 30 周年記念事業の一環でロマン花火の際に配布したミヤマクワガタの PG 鷹栖での採取をサポート」と自己紹介されました。

「国内のテストコースは 3 つで、昭和 54 年に栃木(芳賀・高根沢)、平成 4 年に鷹栖、平成 27 年にさくらが完成。その時代に必要なテストコースを作ってテスト走行に貢献。その際、世界各地の道路を測量し、再現したコースを提供していますが、毎年変化しており維持管理に苦勞。こうした中、商品開発も実車テストからデジタル開発へと移行していくことに対応するため、コースのデジタル対応の検討を開始。デジタルコースデータによるシミュレーションと実走行との相関確認など、開発全域に貢献できるコースデータのデジタル化を進めています」と話されていました。

交流会の後、来賓を含め総勢 47 名の参加者による懇親会を開催しました。開会にあたり川上恵夫芳工連会長が「ご参会の皆様が交流を深めていただくとともに、LRT 導入により益々芳賀町が発展することを願っております」などと挨拶しました。

大関一雄芳賀町長、菱沼正裕副町長、小林信二町議会議員、中村由美子町議会産業建設常任委員長、田中亚紀子町商工観光課長をご招待した懇親の場は、講師の中村高士様にもご参加をいただき、親睦を深めることができました。

芳賀町商工会と芳賀町工業団地連絡協議会の交流会



(田川商工会長：開会挨拶)



(講演会の様子)



(川上会長：懇親会挨拶)



(大関町長：祝辞)



(小林議長：祝辞)



(多部田副会長：乾杯発声)



(懇親会の様子①)



(懇親会の様子②)

■ 普通救命講習会を開催

安全衛生部会が主催する第4回普通救命講習会を12月3日(火)29名の皆様に参加いただき管理センターで開催しました。

最初にDVD視聴により一次救命処置(心肺蘇生とAEDの使用)などの流れを学んだ後、6グループに分かれ、グループごとに一人ひとりが訓練用マネキンを使って、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用及び一連の流れを実践しながらに訓練しました。また、気道異物の除去、傷病者の管理法や止血法についても学んでいただきました。

講師を務める真岡消防署芳賀分署の皆様には「胸骨圧迫は弾力のあるベッド上ではなく、床など固い場所の方が効果がある」、「人工呼吸に抵抗のある方は省略しても良い」などのご指導をいただき感謝申し上げます。

来年度も講習会を計画しますので、ぜひ受講してAEDの取扱いなどを学んでください。



(DVD 視聴)



(胸骨圧迫)



(AED: ショックボタン押す瞬間)

■ 優良企業視察研修会を開催

12月4日(水)に開催した安全衛生部会と環境整備部会主催の優良企業視察研修会に、16社23名の皆様が参加されました。研修先は「(株)コベルコパワー真岡 真岡発電所みらいん」と「カルビー(株)清原工場」の2事業所様でした。お忙しい中、お世話になりました両企業の皆様に改めて感謝申し上げます。

◆(株)コベルコパワー真岡 真岡発電所みらいん◆

見学施設「みらいん」で真岡発電所の概要説明を受けた後、各自タブレットを壁面のアイコンにかざして電気の仕組みを学び、その後発電所内をバスで見学しました。

令和元年10月から1号機が、2年3月から2号機が稼働した真岡発電所は、日本初の本格的な内陸型火力発電所で、津波の被害に遭わない、また電気の消費地に近いためエネルギーロスが少ないなどの利点がある施設です。

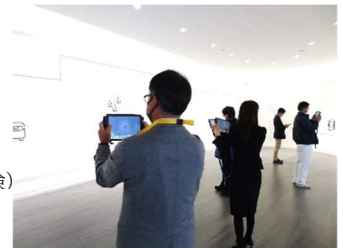
都市ガスからの供給を受け、最新鋭のガスタービン・コンバインドサイクル発電※を採用して、国内最高レベルの発電効率を実現しており、栃木県の最大電力需要の40%に相当する約125万Kwを発電しています。

その他、社会インフラ条件(ガス幹線からの燃料、送電網、工業団地用地)が整っていて効率的に利用できることから真岡市での発電所建設を決定された話や、内陸部に建設するため大型の発電設備・部材を港湾から直送できず、小型化して2年以上かけて輸送したことなど、建設にまつわる話なども伺うことができ、大変有意義な研修となりました。



(見学施設みらいん)

※「ガスタービン」で1回目の発電した後の燃焼ガスの熱エネルギーを蒸気に変えて「蒸気タービン」にて2回目の発電をする組合せ（→熱エネルギーを無駄なく使う）。なお、蒸気は空気冷却式復水器で水に戻り、再びボイラーで使用されます。



(AR 体験)

◆カルビー(株)清原工場◆

平成元年7月に操業を開始した清原工場では、フルグラ（シリアル）とかっぱえびせん（スナック）を製造しています。フルグラは清原工場で生産したものが日本全国へ、かっぱえびせんは静岡以東を清原工場から供給しています。

従業員は275名（男性173名、女性102名）、3交代24時間稼働で、フルグラは1日に約24万袋、かっぱえびせんは1日に約55万袋（約1秒間に1袋）が生産されているそうです。

広く長い製造ラインで、フルグラは原料から製品まで60分、かっぱえびせんは広島県みやじま工場で製造された生地を焙煎、味付け、包装までを3日かけて製品化しています。

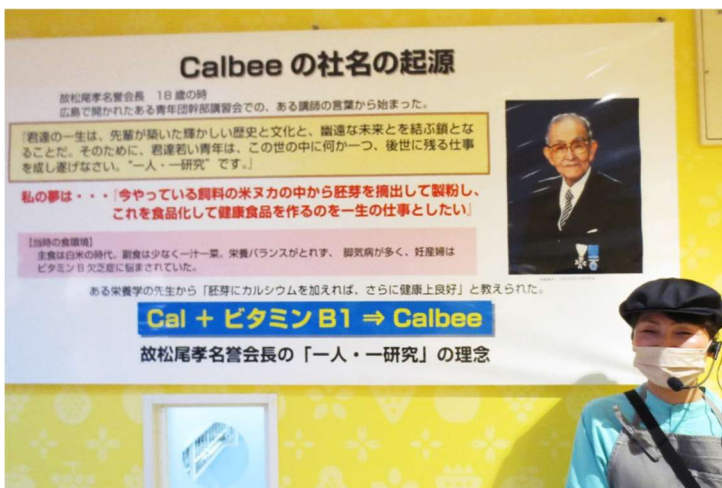
カルビーの起源、かっぱえびせんには10本の切込みが入っており味付けの均一化とエビの尻尾の反りに見立てたなど初耳に感心しきりでした。また、試食コーナーではフルグラ、フルグラボール、かっぱえびせんがそれぞれ数種類用意され、牛乳やヨーグルトと混ぜた食べ方も伝授されて、思い思いに試食を楽しみました。



(概要説明)



(試食に夢中?)



< 芳工連日誌 >

- 【12月の実績】
- 3日 第4回普通救命講習会
 - 4日 優良企業視察研修会
 - 17日 管理センター防災訓練
 - 19日 郡市公衆衛生大会
 - 25日 資源ごみ回収日
 - 27日 仕事納め
 - 28日～1月5日 年末年始休暇

- 【1月の予定】
- 6日 仕事始め
 - 8日 芳賀町新春の集い
 - 17日 芳工連賀詞交歓会
 - 22日 資源ごみ回収
 - 30日 国道408号野高谷立体開通式
 - 31日 団管連幹事会
 - ※2月12日 ボウリング大会
 - 14日 会員企業他事業所訪問
(本田技研工業(株)寄居工場様)